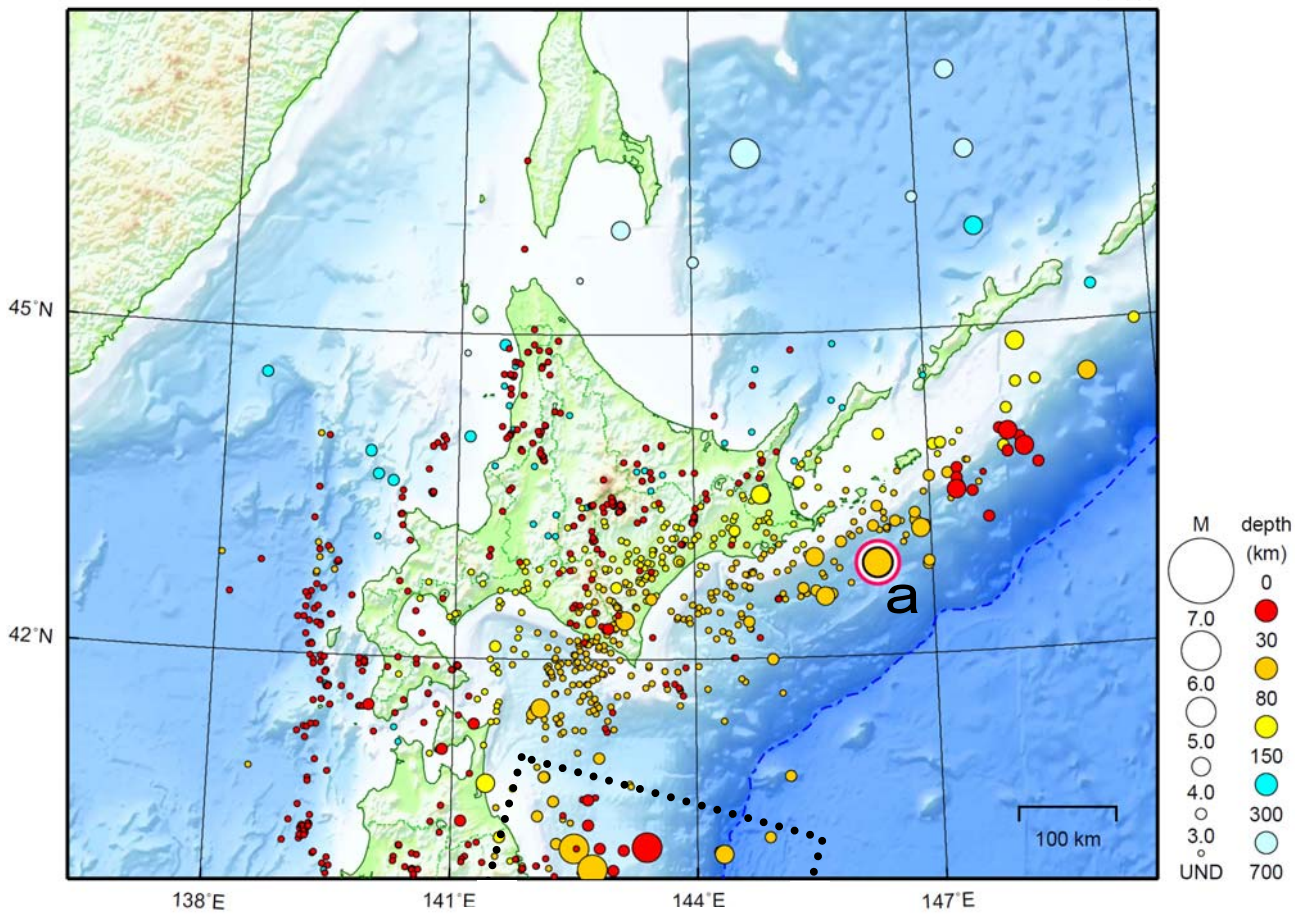


北海道地方

2011/05/01 00:00 ~ 2011/05/31 24:00

N=999



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

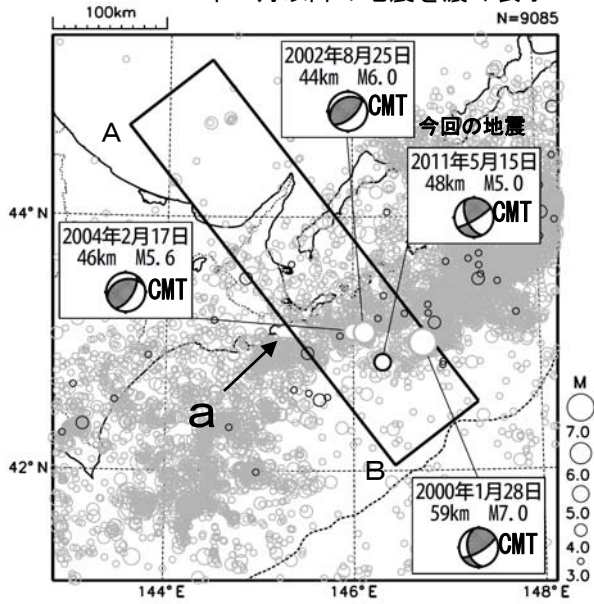
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 5月15日に根室半島南東沖でM5.0の地震（最大震度3）が発生した。

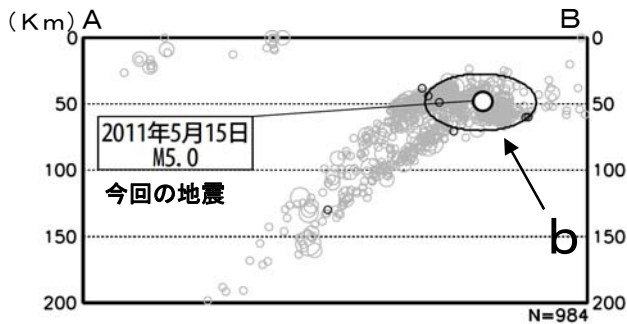
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

5月15日 根室半島南東沖の地震

震央分布図(1997年10月1日~2011年5月31日、
深さ0~200km、M≥3.0)
2011年5月以降の地震を濃く表示



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)

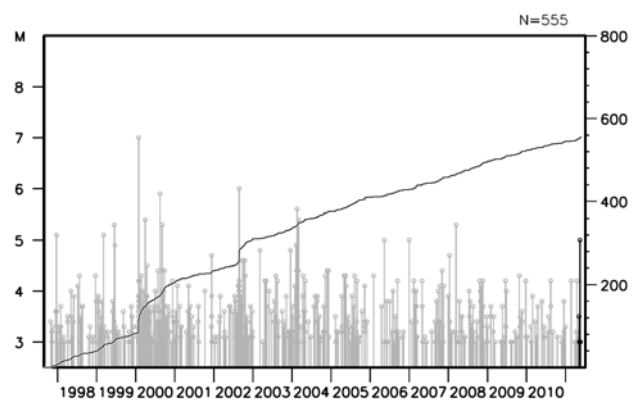


2011年5月15日07時30分に根室半島南東沖の深さ48kmでM5.0の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、太平洋プレートの内部で発生した地震である。

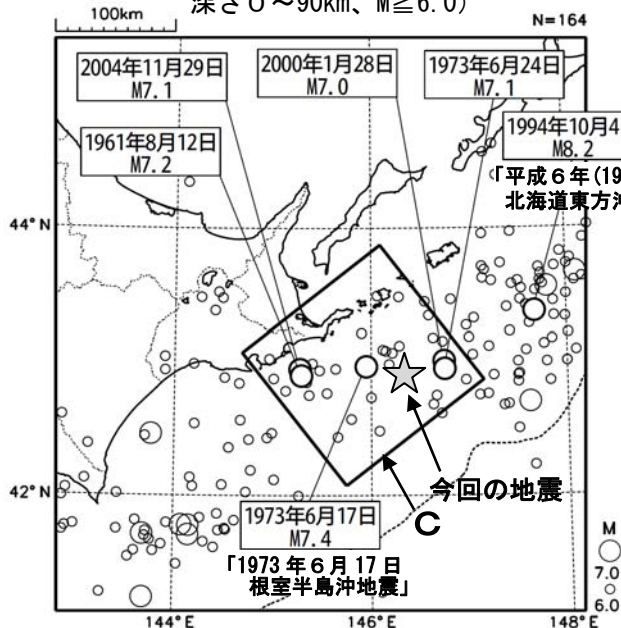
1997年10月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源周辺(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生している。

1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が時々発生している。最大は「1973年6月17日根室半島沖地震」(M7.4、最大震度5)で、根室・釧路地方で負傷者26人等の被害が生じた。また、根室市花咲で最大の高さ280cmの津波が観測され、床上浸水、船舶沈没等の津波被害が生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の地震活動経過図、回数積算図



震央分布図
(1923年8月1日~2011年5月31日、
深さ0~90km、M≥6.0)



領域 c 内の地震活動経過図

